

感染状況・医療提供体制の分析(8月18日公表)

【岡山県専門家有志】

詳細

(東京都統括コメント参照)



区分	モニタリング項目 ①、②は公表の前週(月～日)の合計 ③～⑤は公表の週の水曜日時点	前回の数値 (8月11日公表)	現在の数値 (8月18日公表)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	1199人	1154人	→	感染状況コメント レベル3. 感染が拡大しつつあり警戒が必要
	定点当たり数	14.27人	13.74人	→		
	報告数に占める60歳以上の割合	19.8%	27.6%	↗	定点当たり患者報告数は 13.74人 とほぼ不変。医療機関や施設などでのクラスターは多発。 全国的にやや減少傾向も、お盆などにより人の移動や集まりが多かった影響で、患者数の高止まりが継続する可能性あり。高齢者が重症化しやすいというウイルスの特徴に変わりはない。体調不良時は外出しない、高齢者や基礎疾患のある方にはうつさないようにするといった心がけや、状況に応じたマスクの適正使用が必要。	
	岡山市保健所	9.00人	6.77人	↘		
	倉敷市保健所	22.50人	20.25人	↘		
	備前保健所	9.67人	11.07人	↗		
	備中保健所	21.08人	20.92人	→		
	備北保健所	9.17人	12.67人	↗		
真庭保健所	18.67人	16.00人	↘			
美作保健所	13.20人	14.00人	↗			
医療提供体制	③ 入院患者数	436人	441人	→	医療提供体制コメント レベル3. 体制が逼迫しつつあると思われる	
	④ 確保病床における入院割合	40.7%	38.6%	→	県全体としては医療提供体制は安定しているが、確保病床以外への入院や、新型コロナ以外での医療ひっ迫が見られており、通常医療の維持が困難になってきている。	
	⑤ 重症者数	6人	5人	→		